

第1回 杉並 地域包括会計事務所 協議会 「高齢者への対策事例」

初秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。9月19日、千代田区の秋田耕二郎先生が杉並区のデイサービスセンターを会場に「第1回 杉並 地域包括会計事務所協議会」を開催しました。

前回の事業説明会にて會田顧問が講演した際に出席できなかった方もいたため、冒頭は秋田先生より前回の講演内容についても一度説明を行いました。地域包括ケアを必要とする背景やそれに伴って、地域包括会計事務所の可能性や行政だけでは支えきれない現状などを説明し、新たなネットワークづくりについての協力をお願いしました。

今回は、参加者間にて事例発表の場を設けた協議会となりました。まず、今回の会場にもなっているデイサービスセンター夢の飛行船様より実際に起こってしまった利用者のケースを説明し、それに基づく対処方法などの紹介がありました。実際にソフト会社の方が会場に参加し、実際の状態を踏まえ、デモを行いました。ソフト会社も新たな取り組みとして介護施設などに力を入れているようです。それに対して、参加者からも問題点も含め多くの質問がでていました。



さらに、大和ハウス工業(株)様、積水ハウス(株)様より高齢者住宅の紹介があり、それぞれのコンセプトの紹介や実際に建築する上での問題点等が紹介されました。空き家対策⇨高齢者住宅といった対策の難しさの紹介や今後の課題などを紹介しました。終了時には懇親会を開催し、参加者間同士の意見交換会を開催しました。

最後に秋田先生より今後もこういった勉強会等を増やし、参加者間にて情報の共有と意見交換の場を増やしたいとの事で第1回の協議会は閉会しました。今後も秋田先生の活動に注目していきたいと思っております。

